奉天に着いた空の學生使節

死活問題 に難して極か説

奉天に設置陳情

民間各團體が聯合

書記官さ支那側代表さの間に指動した、一方支靴側接際際に改造の配離り屋の我際膨胀が返こ場。 大三関節 の配離り屋の我際膨胀が返こ場 申出で十五日アメリカ機領の館に接壁を駆破中日本人墓地、六三関節 れた東門委員會にて解決したして建設を開始を開くに決した。

## 界 未 鈴 人行數 治代事本橋 人相編 縣 武 村 本 人剛即 地番一冊町関公東市進大 針報日洲滿紅春式株 所行數

支那

共產軍

討匪軍

疑問

中のここである、噴の水軍は皮膚 (戦な召覧して「駒座食物」と常能 (戦な召覧して「駒座食物」と常能 (対して「駒座食物」と常能 (対して「駒座食物」と常能

## 哪盟委員

# をかけてゐるのは佛北、沙南、安 歌三雀に韓る想大なソウエート 歌に歌とてゞある、都介石が漢句 が、この前(第一次より第三次詩 が、この前(第一次より第三次詩

間に異

な関係さしめたので

衛龍の赤軍部隊は

先、十時十分リットン脈が響し、次いで各員相前後して來信外務省大臣室で長時間に亘つて行はれた 手交

を開始

一方安徽が職は如何さい

紀勘の部隊約十萬が居

変な目念と

に陥ったから

一兩日中

7

定方針の斷乎として柱ぐべからざる所以を力性前風に飛纜を極東恒久の平和のため帝國政府の紙東京における最後の正式商譲に入つた、西田縣職東京における最後の正式商譲に入つた、西田縣職東京におり光、十時十分リットン無先着し、次いで容員相前後して來省これより光、十時十分リットン無先着し、次いで容員相前後して來省 時半から れより 午後二時型外納衛の案内で日光見號に膨緩解なきやうこれを 男者に作成し

中に直接リットン卿に手交する答、説、これに黙し郷意應より職々質励あり、総つて外 北平十四一般一支那側報道によれて國民 問題 支那、聯盟總會 國際會議

滿鐵總裁社宅の

円輪ばかりの就任祝賀會

だが同院を

会議を通過

重機し代政院は秘密

時局問題意見交換?

煙局を設置

は打解け

こはローザンス會語の成功に動載された汪精衛一派が自文國交ん軌道に乗せよこの治臓に基くものき見られる 支那側の協定違反 我方共同委員會で難詰 延長道路問題 上海時局會決議

陳徳書は工部局の飲決家に降助命 政府願梁密局に打電する第、因に でである。 では書を可決、十四日標領事を訪ひ では書を可決、十四日標領事を訪び ではまする第、因に

でできる。音楽の一道外種隊引 坂野司令官漢口著 十日午後二時旗艦 が事情の御下聞は中止さ

滿洲問題解決國際會議召集を要請するに決した

部の四ケ所に禁煙局の名

開いたが外根は「自分の家に端ったが外根は「自分の家に端ったが外根は「自分の家にがる」とは一個などの家にがないたが外根は「自分の家に端った。 地方長官 たやうだ此頃は伸々忙しく日曜なたごとは能が悪い出される」とというな無難な日本食などり各理がなどとなどと無難な日本食などり各理がある。

長官會議に参列する香坂東京 長官會議に参列する香坂東京

福本海關長の罷免は 協定に抵觸せ 司の命令を用ひ

の回答

時局匡救決議案

政友會の腹案成る

加し新紫組織に織力する事さなつの原答に接した較新気は昨夜關氏の原答に接した較新気は昨夜關氏の原答に接した較新気は昨夜關氏 

新黨に

頭政治統

の意見

設

通貨融通の圓滑

車縮宣言決議作成 八外相案を基礎に 今週中に幹部會にて

いて日補炎通座織者を開催する筈をや意見を交換するため十五日午をや意見を交換するため十五日午

開催する筈

他人になるこ

連六文會では日浦麻園の交通ます常地雑誌代表者を以て組織する大

交通座談會

可能な少好使節の一行、

大連六文會主催

事要性を帯めて来た性情に鑑

政治統一に

松天の經濟産業師中心の所以を詳さ回答した、四氏はこれに難して

#常に第一七十四十種首様に説明

日米利益損せず

り歌州の事態を素態し作成せ 【ロンドン十三日数】紫然 説明し、歌監別がい献戦に進 英外相報告 氏は実情認定成立た二本師に 職職了 英外相、日本側に説明

天より來連、十五日の便三氏(大阪市役所調査課

、 演奏の軽佻を使れなく使用

日満大官が 奉天で重要會見

阿片公

計畫進抄

東京十四日登 政府は臨時諸會 ので愈々八月下旬に召集するに るので愈々八月下旬に召集するに をので愈々八月下旬に召集するに 政黨の為の 遊說慎重

管節 東長官の失業者

臨議は八月下旬

▲二宮健市少將(關東憲兵司令官) ▲十河信二氏(滿樂理事) 十三日 正古。 ▲永山旅順市長 同午前七時着來

會期は五日間の豫定

文の寫はドイツ、イタリー、定は英佛の獨占物にあらす宣

イツの参加條件は 一、協定はドイツの軍備を他國こ 均等ならもむる要求を指案せし めず する用意わりで解されてゐるがド 【ベルリン十三日教】ドイツ政府

佛首相發表

を続ったもので十三日夜一般に 数表されやう 獨も参加用意

個 二一五 圖圖錢

一般はこれる歌歌の影響を随むべきの影響をなすものがある。 よる武使の防御を辿むべ

16 原源

お化粧の時、外になり、ニキビです。ニキビです。



全部無事

ころつて、一番おいしかつたもの 機派遊の通信班全航美版なき旨人で、からまで頭らかに「日本に行 満級社民全部は九死に一些九役十にいかる丸で人類の中心となつた が幸び同所に潜海中の三菱、國際にかる丸で人類の中心となった が幸び同所に潜海中の三菱、國際と変使節の一行六名は正年入港の 内の荷金、衣鯨、銃器や鐵幣した

軍艦對馬凱旋

百相の白髪と

に常地接編輯の凱説の途に就いた三日午前十時官民多數の見送り神での背粉を完了した軍艦別馬は十

都市對抗の

宮城に威銘

童心に映つた日本

日

過に暗朝から正式に料理店繁東さ 警察機に寄贈

真が乗見摩病院に収容試

出入港とも

傳染發病

あとの鳥が先に

見事濃霧を突破して

ばいかる丸名譽回復

東衛 (東京 ) 東京 (東京 ) 東

兀氣な姿で上陸して

場に居合せた議合業組田組の工事 ない 【奉天電話】 四紫港南子河第一線橋後継工事中 した、急報により安東警察より敷 とはいるの単・一般を登録を追り取ります。 ない 【奉天電話】

邦人を拉致 鳳凰城附近で工事中

少女使節歡迎

海水浴デー

「無難行表型でよす」
「無難行表型でよう。 物に注意し懸冷かしないこと、作業」「、質腦丸変夫にすること、飲食」「、清潔にすること、食糧や家の物に注意し懸冷かしないこと、作業」「、清潔にうること、食糧や家の物に注意し懸冷かしないこと、生魚」、野菜は指揮すること、食糧や家の物に注意し懸冷かします。 參場日 主催 滿洲日報社 墨ケ浦ヤマトホテル下海岸 七月十五日午後一時半から 海水着持拳参加のこと

日本を觀る レー以外に

大學野球團來征

ヤ市内に要述し十三日沙崎 大市内に要述し十三日沙崎 大市内に要述し十三日沙崎

病菌を撒き歩く

**心険極まる患者の取** 

扱ひ

明同署では直に採た逮捕して知識

术



來客に、**園樂**に か料理で

たいかほりが



の頭痛しノ

和教作報

頭の風(曇)

嫂殺しに判決

**干潮**√午前 零時三十五分 一本期√午前 零時三十五分

利 上に大量の大連警衛生館では十四 ろあつたが覚懐ピラには案防心得い 市内に軽減しつとあるコレラの防 大いに市民の注意が喚起すること、大連署

埋められたのだその後日は癒り月 は続り縮く敷衍にいたり前周系転 在の前原選者が 総東純な勢力さ久 低田販売武官の並々ならぬ後援さ さらされた一応の木様から石の新栗林遊戲を等の斡旋により風雨に の強膝は現在で神のある場所にの時軽気の暖かい手で故近縁気

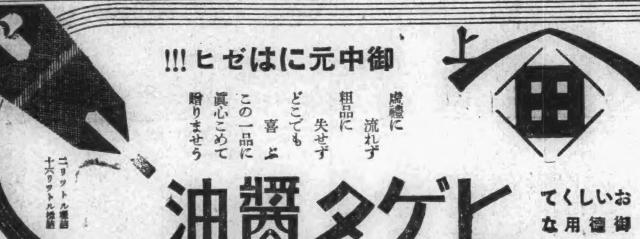
眠る閉塞隊の勇士

英靈に香華を捧げる

権さなって人でか地

費凡に乗組えて鬼牌も正にその 十宮二名下士官十五名さ共に朝 ・ 一会の時情様官向索太郎大尉以下

の旅順味薬職の大眠網が数行きれた。



透達物能に止血すべしも 無なはみられよ其効果 を放みられよ其効果 を放みられよ其効果 をある。かしも 無のである。 がした。 はた。 がした。 はた。 はた。 がした。 はた。 はたる。 がした。 はた。 はたる。 はた。 はたる。 はた。 はたる。 はた。







七月十四日 大阪商船株式會社大連支店尙御乘込は午後一時から御願致します

明十五日(年元度出し開催中に付本月の定休日は十六日)明十五日(年元是代三本月に限り平日通り營業仕候 當地入港時間の都合に依り出れ 日午後三時に變更致ました 出帆時間變更

海水沿用品。御用出……浪華洋行

大印に御社塾

は七月十五

うすりい

あざの女こと

水年苦んだ難症の

淋病を自宅で

治した偽らざる告白

ケンゴールを注

晨林省推獎 不景氣

非常警報装置

尿中値かに二三

語物いし哀のすぎょとほく吐を血てい泣釋新・篇名の朽不花蘆豪文

演助等彦勝木鈴・登島高・實間草・子みふ路山・子珠桂・輔泰本松

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

品揃いたしました

○○○ ポレー会 成上 1 会 成 1 会 成 1 会 成 1 会 成 1 会 成 1 会 成 1 会 成 1 会 成 1 会 成 1 会

本日ごつさり入荷

店高井

X 大線 完 備

前校學小日春町園公西 (夕隆)苗五六五六 話電

本邦唯一の精良品

11.

林

瀨商

内地西瓜が

出盛りまし

0

ヤ

冷し西瓜

B 御 座 大利辻 **在大主盟話職** 

肌 美みんなシャボン ないため ないため ないため

最報装置

生命と

SK. 215

人。子供服地 13

領街

テ

\* 余高巷/

どうも頭が働かな では早速

ごうぞ最寄の店で お買求下さいませ S 

特二、ジクノ〜にタッレた皮膚の分泌を制し早に撲滅し。イタミ、カユミをスグ止めるに撲滅し。イタミ、カユミをスグ止めると、新陳代謝作用によりわるい表膚はキレイに別げ新しい健皮がメキく、再生し積極に無色の水剤でベタ(〜せず塗布して極めて爽快な感じがする 倉珠社式 林 大



品品

其他 はたけ、しらくれる せま 虫、かゆがり 面錢錢錢

一五三二 乗

三果 七物 Ξ

貿易商

總代理店

オリヱンタル

映画リプトン株式會社

暖かき南國の風趣と情 満は獨りリプトン紅 茶の有する總での生命 であります。

リプトン紅茶 職:職

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

によって全本位放棄な経費なくさ

米金本位停止は

具続りもつかのである、金本位 りんが終することとなるからである

ルばかりあったのであらう。

拔打的に出來ぬ

十二月迄は絕對安全

社員會聲明

北北湖の壁を生じ、政府 - 今まで地の銀道省を始め需要者側・

然同一であるから社員會さして本間題に對する社員會の主張と全

を記した。

「大なりさら流線會社をおけて酸事部な凝解して、とし今火の傷態、成性を対して、

「大なりさら流線會社をおけて酸事部な凝解して、

「大なりさら流線を整合し、

「大なりさら流線を整合し、

「大なりさら流線を整合し、

「大なりさら流線を整合し、

「大なりさらが流線の主張が通れば今後事毎に内地資本家に駅内されて満洲の不利は、

「大なりさら流線を整合し、

「大なりさら流線を整合し、

「大なりさん流線を整合し、

「大なりさん流線を整合し、

「大なりさん流線を整合し、

「大なりさんが流線の表で、

「大なりさんが流線を整合し、

「大なりさんが流線を整定して、

「大ない、

「大ない。

「大ない、

「大なない、

「大ない、

「大なない、

「大ない、

「大ない 

## 政府は手を引き 直接工交涉

從つて今度も接称省や敵工省が は昭和元年來大王勝いる不炭燥・地市場における石炭供給につい 一般に漸く主張さる 今や日満經濟統制を職立し日本の共存共業た関り延いては日本の関定を関立せんまするの秋に常り一部地方的問題に左右され 振順炭の不合理なる移入制限を なさんさするがごこうは清線全 なさんでするがごこうは清線全 なさんでするがごこうは清線全 なさんでするがごこうは清線全 なると信す副總裁は刻下の情 ものさ信す副總裁は刻下の情 ものさ信す副總裁は刻下の情 ものさ信す副總裁は刻下の情 ものさ信す副總裁は刻下の情

院事の来説な受けた後衛崎商議 篠崎書記長談 満級社員

受渡高

南滿地方本年の

作況と收穫豫想高

大豆以外は幾分減收

て合 激離用戦池(中間駆は遠に陽東州 ・出で、来たがこれに繁と機能流流してある以上衛が離立する無勢が流してあるが、して結成されたものである以上衛が確立する無勢が流してあるが、して結成されたものである以上衛家をより火第興着の揺り、して結成されたものである以上衛家をより火第興着の揺り、して結成されたものである以上衛家をより火第興者に立てるるがなし前がな優がとよる個別まで取下して結成されたものである以上衛家としておいまり大変をより大のでは、一種に信と関係をはていて、一種に信と関係をはていた。これで、東京に、一種に信と関係をはていた。

コレラの脅威で

魚類の需要激

魚市場の打

漁業組合側は一蹴

では次の如くである大豆一〇一、 一 本均九四、○ 本均九四、○ 本均九四、○ 本均九四、○ 本均九四、○ である大豆一〇○ごすれず、 以上

五十六個より四十九個に値下

公和されが従来の検査官の就任一上観報伝管準官に伴ふ官談成正を

であって非常な巨種に上る、ジャーナル・オグ・コムマトス紙の如こことは、カーナル・オグ・コムマトス紙の如に上る、ジャーである。、 こことはなって三十億州あると見様の

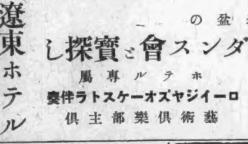
八千六百四十 五千二百六十 二級六千八百 一級六千八百 り六千

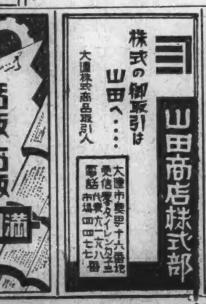
が果があた、外国し之が心能ない 金本位係止は被打師にやつてこそ

日米反落に日米反落に

・会朝日米爲替は第一回十六分一高
現物同先物共に十六分三条、網音
大変に寄り日米第二回六分
を支に寄り日米第二回六方
を支に寄り日米第二回六方
を支え崩落を入れば市は
を支え崩落を入れて、北
を支援済を入れて、北

當市保合





高限三十二段八月三十一段九、十八百八分の三高為替同事を好残かの三高為替同事を好騰を傳入分の三高為替同事を好騰を傳入分の三高為替同事を好騰を傳入分の三高為替同事を好騰を得している。 今晩の催し 大連海勢的ごのデ



姓(保合)

■ 新銘 品 夏 柄 ◆ 注 引中寄引寄 當 期。

学級帳兄〈十二日〉 対行高。室でのカードでへの 正貨準備。コーラコートニー大二 正貨準備。コーラコートニー大二

前衛

南蠻小 僧

受入高 十萬國さなつた【新京簽】 鐵道收入激減

滿洲融資

受渡高百廿四萬餘圓 納金ん告げた、可給に置貨機出來 見油は十三日前場を以てそれり、 ものである。

色部理事重任

株 二十四風九十段

鼢

十三日よ

既長和田正彦氏有力融されて居る

第二回 三州四分三三州 分子

奉取受渡新記錄

くば

高に寄り一個安に引けた二十銭高新豆銭砂保舎東新は十銭銭安さ再び軟化・當市の五品は一

鮮銀定時總會

况(十四十)

大豆低落 産

麻袋績騰

綿糸强保合

思い切り 亷 十四日より 階下二十錢 活版石版 御存知 お涙の鹿養感激週間リ 繩拔け治兵衞 たロ活 腦壓

譲歩の色更に見えず

では五十萬二千枚の減少を示し、 高では五十萬二千枚の減少を示し、 高では二十九萬枚の減少を示し、 では二十九萬枚の減少を示し、 では二十九萬枚の減少を示し、

高三百十二萬四千枚、受渡高五十二銭、受渡歩合一割八分三順線出十二銭、受渡歩合一割八分三順線

會議所ミ懇談

高級社員會では十四日正午栗屋幹 第代派皇標部長た大連欄工會議所 第代派皇標部長た大連欄工會議所

たのごさく語る 本関語について薬治社具會幹事は をかびごさく語る ・本関語とする ・本ののでは、 ・本のでは、 ・まのでは、 ・まので

漁業用重油の

値下を通告

れる、次回に於て可及的更 地方的に偏頗なるな免れす 地方的に偏頗なるな免れす は時局に災され、調査資料

上海

日費」上海在蝦夷は州 丁四萬弗計(南上換算) 在銀高

遼東ホテ

少

本社訪

日

し今後も重要地を警戒す

後零時十五分送一時間と、大倉見は十四日午前十一大倉見は十四日午前十一大倉見は十四日午前十一大台 人局的な見地から 貫際的解決が必要 内田外相調査團に强調

**静觀せられ度い」** 

原則論や名目論に捉 ともほし難い さもほし難い

月一日より質施と同時に規給局で、準は適般の臨時議會通過、飲々八湯の臨時議會通過、飲々八湯

遞信救濟事業

調する施行動令家を定く職権で決 手順か聴止することになり

大 「東京十四日要」源信代では製村 で に一千萬國を接する事に常議で決 定し直に航空房では監察情感で決

十四四

勇

士の遺骨

ふ午後四時五十分大連驛着

首相 政務官の

本直に政府の見解さ決意な順明 | 開に歐洲政局安定、世界終率不安|
| 外相は十三日午後下院で英佛兩周 四、

教員俸給全額

を繋げる見地から日本語、滿洲語 に開設することとなつた は國民教育の普及と民族協和の賞 最高墨府第一公立大學なハルビン は國民教育の普及と民族協和の賞 最高墨府第一公立大學なハルビン

杉本氏は全く齢めるつもりで荷 物まで輝めて上京これのである が、替て外務省に四十年も前週 し内田穂裁に仕へても音賞に働 いてぬたので八田副穂裁に雲ま れて留任するここになつたので ある。後進の途か開きたいさい つてぬたが山西理事等が幹続し である

出迎へませう

ク氏國境行

戦傷勇士を

ける七時。大連驛着

減俸前の 不足額追求 八月一日實施

十七、八日中離京青島へ

17年十四日費 | 陳忠斯吉原に十一日内田外相で會見後、FL

のため朝鮮統成で北平に動く管博士は途中間島の鮮農の釈懸調査

一路北平へ

報告書作成に

辰山漁村の

自重を求む 東京十四山 数 目下谷省が総念が大なものでは、東京十四山 数 目下谷省が総念 場合のみ最小機関 | 「東京 は 地野 に 依る かこれを選げ (政策) なは 地野 反野で 極い 野する 瀬州の 意同は 岡原 保険に 依る を見ん 定してゐるがこれに

と相外田内

【第及ぐすに寫映験試】

內田子教

トーキー に十四日

限表決定は概能開がは免れまい 兩國の

期待さるる

が接触の「オーライ」で水路鉄地の「オーライ」で水路鉄上に下り立ちフォックス會融送生に下り立ちフォックス會融送生に下り立ちフォックス會

アイレス港を訪ぶたウルーので課長以下懸録の勢力を握びませンチン報立然に参列の 山岡長官の最も力を注ぐさころなセンナン報道統に参列の 山岡長官の最も力を注ぐさころな に勝東戦長前 西大要派し此處にウ、ア 曜 管房所職の郷舎縣は田港事務官の 百万を要求し此處にウ、ア 曜 管房所職の郷舎縣は田港事務官の 百万を要求し此處にウ、ア 曜 管房所職の郷舎縣は田港事務官の 百万を要求した。 調查課

粤療機關の充實 村營養指導と 



東京十四日数】 革新原が国家院 ・ 東京十四日数】 本新原が国家院 ・ 東京十四日数】 本新原が国家院 謝總長動靜

豫算一億四百萬圓 でも十四日大蔵省に建設を では、東京は東京総領一位四百世 萬圏その他事業継続者首艦の自己百萬圏、原利音金融通報七千七百 國交斷絕

案を列

日支聯三者の所見

| 日参 | 郷天の優に遊せ| | 帰町駅に食機駅芝と共

が名解地局では来るべき ・地田する農村致満洲業

造

しめられついあるさ

はの二點を接に軽振事はを明かに される網供書の形式 大切 第一條にも に認出する報告書の形式 される網供書するが なが何に聴望するが

せられ宮内省をして 來る臨時議會に提案 やた 費百三十五萬國の保算計上の家をより管理するものさして中年の総 國研同意 革新の主張に

展立済州関係展立のから交換の を資流州破積が行ぶこととなったが をの目前は日流速格成態の完成に その目前は日流速格成態の完成に 目下庭ケ瀧ママトホテル滞在中の 満洲画外交部線を謝介在氏は十四 造形態長、西正金支店長の訪問を 受け午餐を共にしたが午餐後浄相 を表にしたが午餐後浄相 が、また、一個に取り謝機長、職本 『大阪十四日要』 淅洲岡帰省の治 についた説政漁儀氏の令弟鴻縣氏 についた説政漁儀氏の令弟鴻縣氏 小森放協理事來 潤麒氏語滿

> て見ても、 あるまい! 高尚 頁をめり

四圍の環境不良に 般、閻の南下を要請

の効果

をいる。 に対象が再びたてもれた。 のにすぎぬさてもれた。 のにすぎぬさてもれた。 のにすぎぬさてもれた。 のにすぎぬさてもれた。 のにすぎぬさてもれた。 のにすぎぬさてもれた。

東亞勸業の

組織は改めたい

情と解決策の警後策な餘億なくさ とれば日本の全面的強硬態度に無いなったが當地在電腦量の日晩に いなったが當地在電腦量の日晩に なったが當地在電腦量の日晩に 渡支するは日本の強硬な態度なし新に新潟定成立せることをは予要するに調査側が日程を早一打開、通療障害除去の諸問題 成立せることを報告 戦債問題では 一悶着発れず

ス含酸に附原せる美術作機士総統 に就いては米岡官総は日を織して に対いては米岡官総は日を織して るが戦儀態感では一晩ではないと観てる 米属に敵意を持つてないと観てる 米属に敵意を持つてないと観てる

きで明を求めよるの決議祭か八野 で変を見會はフーザア大統領に戦態 で変を見會はフーザア大統領に戦態

決議

新英佛協定

英外相の報告

案否決

哈市に公立大學 民族協和の實を擧ぐ

職炭移入制限問題はいづれ來年、関限四ヶ年ならゆ、私の關係外だが無り合成の條件は好い方で見なければならの、私の關係外だが無ればならの、私の關係外だが無いならの、私の關係外だが無いならの、私の關係外だが無いならの、私の關係外だが無いならの。

見るだらう
見るだらう

現がある。それに就ての大きの こたが、八田県権中だからそのうちに決定な 総念をなして 別の決意をなして 現職を得てゐるし本社でも着々 したが、八田県 現るだらう

を さたが、八田副総裁の要等により 少の決意をなら荷物送別継めて上京 の決意をなら荷物送別継めて上京 では内田前総裁に殉じ既に滿線選社 念よ留任に決定

解意た願へし秘書役さして智化す るこさになった、東京支社の平山

杉本秘書役

竹中滿鐵理事歸る の極端調査の手か振げると 長は関東是官に幹事委員には軍部後は全端州的たるべきにつき委員

同概なつけて頻常外に立去らしめ と言を委員長に形とめてルセンチン師は飛行機で る ため原園の影論形骸した縮果であ 長官を委員長にガエロ、トランソ標士を乗せてる ため原園の影論形骸した縮果であ 人 原調 査一會 ガイ圏軍艦にアルチン人立能客を一像士の上腰を不懈ならしめたこの 人 原調 査一會 長官を委員長に

は日一いなのアモーユー しなってめ極\*\*

全くてたまでは、 会の主になるのでは、 会の主になるのではないでは、 会のをといいでは、 会の をといいでは、 会のをといいでは、 とのをといいでは、 会のをといいでは、 会のをといいでは、 会のをといいでは、 とのをといいでは、 とのをといいいでは、 とのをといいでは、 とのをといいでは、 とのをといいでは、 とのをといいいでは、 とのをといいいでは、 とのをといいいでは、 とのをといいいでは、 とのをといいいいいいい 那鄉 全十一卷 直ぐ書店に申 込まれよ。 申込殺到 一册查個廿錢 込金不 郵改

内ルフ・ウッアルスキイの長篇 客傑作「天國ホテル」「映畵大撮 客傑作「天國ホテル」「映畵大撮 獨逸篇

第一回配本學等 大向こめくとの位つ

・十二日を観工小屋に集合機幅及び ・十二日を観工小屋に集合機幅及び ・東手板を搬へて現場に向け出載し

作用したのみで帰還の日

成高子附近における

軍用列車顛覆車

は乗販権でして完全なる死版調査 に王和は実帯に銀り候成はの部で 原急低弾事業に銀事とた 常時は 原急低弾事業に銀事とた 常時は は乗販権でして完全なる死版調査

我凱旋將士の犠牲五

特に學良時代の態態粉未濟の分末に夫々別はげるもの限に増加した

のようかんで

對策や協議

**満鐵當局の重要協議** 

夜帰逃した

妥協困難

撫順炭制限の

聯合會滿鐵調停委員

市場案委員會

閉會

でなる

に関東窓兵司令官二一窓兵分隊の破棄並に

島亮作氏(滿洲硝干貝役)同

東京十四日費 満級以十四日午 後三時東京支融で電役會な開え汽 後三時東京支融で電役會な開え汽 で、所渡、大郷支社

滿鐵重役會 正家 棚屋変典の補償を低正窓につき職場に入る、餌ち棚屋変典の補償を低正窓に 果會社の原案二萬国な一萬五千一県智組、脱退糾に支給の金額は

北滿における鐵道、鐵橋、

軍用列車

眞相

(三)

額々と一

在奉外商經營難心 八月以來とみに増加 て引揚ぐ

關する日本の 滿洲國援助に

社

說

平穏に引渡 中央銀行券

面をこの中央観行版を以て記 された、平穏神に引渡して でした。平穏神に引渡して でした。本表電話 七月一日開業せる諸州中央駅として繁延大洋票に満州中央駅 

制限が不合理に行はれるこさは
郡資本家のために無顧炭の移入

地能である

・ 大づ競争年後も両腕したが 双方共 歳したが安認底に達せす等時代一 明書發送理由滿鐵社員會聲

政府乘出す

調停手切れの後

失敗を確證して

調停委員會解消か

漫然たる提案ごして非難

恐順送炭制限 開

本長岡ハルビン副領母 十四日夜 田徳次氏(蘇家屯翳祭署長)

(鳳凰城醫察署長)

▲水田澤亮氏(山口高商教授)同 ▲織田重蔵氏 (大汽船舶課長) 同 さはいかなさの腹が語気には見え

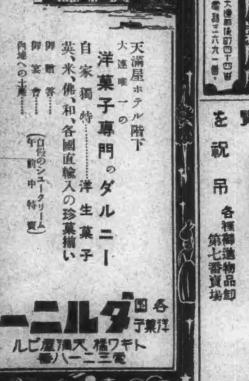
ために、國際會議を開かれ、滿洲間

為替に逆行

鈔票强保合

財 近 光空 (15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/20 | 15/2 ○定期後場。単立以 ○定期後場。単立以 等付高値安値大引 等付高値安値大引

**吉成製版所** 



三克改

職つて選走してるた。現人の氏名 にないではい五組に別れて犯人の が高子に強り五組に別れて犯人の が高子に強り五組に別れて犯人の が高子に強り五組に別れて犯人の が高子に強り五組に別れて犯人の 統一ケの除用制を一ケの除の原統たので検疑除は少兵一ケの除性関

麻袋小緩み 綿糸聢り

3

貨百連

五五五五五五後 一一九九九三五 八六九八九三五 常に最新流行品豊富……常に最新流行品豊富…… 御跳へ部とレデーメード部 服はユルヤカに ・・・丁子屋洋服

身の上の事親切に判斷す 中海 大時より十一時まで午線 大時より十一時まで出張教授 一年後 大時まで出張教授 アニッカ 見龍子來 所斷易連大

鍼灸專門治療

アイスクリーム用

って 入學 がてき 8

からさば版中 **からさば版中** 

たれば知る由しないのだからい

81 1111

開東 職合合(十四日) 開東職理事官 東端 荷三 大連民政署財務課長に任す あめりか丸船客

のでその風流解決にないであるが存在してゐる

ではいさ逆りが、動しなかつ があらだ、縦がつたが、動に見

大豆

上げた緑麻ぶり▲浦州國はハルビ といって、健なおいても教育には といって、健なおいても教育には といって、健なおいても教育には といっても教育には

のでもないこ世明す▲無に英米に の脱記さなった、英米の誤解有点 が問題さなり、米崎内の空級験形 が問題さなり、米崎内の空級験形

後 田

一、〇九五〇

一名もない野草・小さ

若木で

夏・お座敷に

野原に咲き誇る可憐な草花や









た代用してもかまびません。 にしてさへ置けばよいのですが、 本口 や岩とバの代りに羊 に確込んでもかまひません。出本でもで用意し何れも一寸位に切っ にのびて管轄がわるくなります。 水苔 や端とべの代りに羊

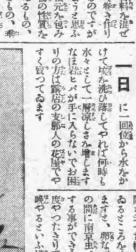
てパラく にまがして遊ぜ合はせ まいでせう、草葉を作るには先づてまってはらのれも一式位に切ってまたがと、 草葉を作るには先づて よいでせう、草葉を作るには先づて

(日曜金) 水盤 につけて陽地の機動

げにばかり置きますさとヨロ

日 五の作りがな安東盛氏に聞いませる。 まったは、人で一体の水盤の上に野に幅より点とい水盤用の

らよいのですがなるべく 来上つたら草芸の彫画な苦燥で観しれ下るもの等それんくその性質に 横にひろがる







絕對度の進まぬ方法なし 清子』
大度、胤祉三十度ですが設置な大度、胤祉三十度ですが設置な

うが、それにし揃らで度が進むのである時チャンは製門器に診て質 ので施度の眼鏡をかけるやうになって、 を動きをが進むやうに味されますが であたのか貴女が自慢しなかった ので施度の眼鏡をかけてある事は 一番眼のためによく従って度の進れい事によって非常に対結果を りませんが、なるべく眼ん療勢さ りませんが、なるべく眼ん療勢さ それですれば度の進むのたさ

易いのでせ

をれには昼夜の寝郷時間のやうに をかったが、仕事なする時には一時間 をかって、外がや夜分に小さい学 をかって、外がや夜分に小さい学 の本などよまねこと、彼歌像つて又 をかって、がかや夜分に小さい学 の本などよまねこと、彼歌像の光 で解かするのだつたら電燈食社の で解かするのだつたら電燈食社の で解かするのだったら電燈食社の で解かするのだったら電燈食社の で解かするのだったら電燈食社の で解かするのだったら電燈食社の で解かするのだったら電燈食社の で解かするのだったら電燈食社の で解かするのだった。

等による心中意識。心中意像の禁止な夢遊病患者がさまよいまわるやうにな夢遊病患者がさまよいまわるやうにな しかしその結果、大概や銚子

からテレビン油解除法が最ら成績 生だけですさ少 めさな一般

すが、極端性テレビン油さてから鏡端性テレビン油されが、極端性だけですさ少れができる恐れが 者 製の学につ頃からそろそ かってかます、このニキビは脱げれつて経々ひごく なこキビは関になつて経々ひごく いのニキビは脂肪が かんに多く出来るものですが、

野趣豊かな草玉

眼鏡をかけたが度が進ん 庫

## 赤が坊を悩ます 南京虫や蚤退治 斯んな方法は如何?

こらんなさい。ここれら紫癜の膨低低腫に ばな次に記しませう、撃速成して ばな次に記しませう、撃速成して 能定型や配の変観で形と切たちは 来あつくて脳れないのに加へて、一酸する事ができます

やつたらよいでせう人内田警師談)

先づ調べて がきさる様にし、ペルッ水はアルカリー性を有してあますから酸酸 カリー性を有してあますから酸酸

ニキビの

●五瓦、リスリン五瓦、アルコ

この滅は石炭酸に吹た香を有してこの滅は石炭酸に吹た香を有して が顔面に出来た場合は手でおし出 れるわけで

ら構はず川出してよいのです、 うか、内で毎日裁縦ならてるま

回機輝く産業博覧會、特別の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(強ななり)の大庭大将縦横談(はなど)



久米正雄

尾形

大連著狭町三 西語 電話ヒセセカル

と床表 甘さん 純情感激淡。











(日本軍はなぜ)





ロックが呼てマ

回成功執務法

ケ條

交游(答)等据公司木村義雄 山崎延吉

|萬|一

回が著

(答)是以城城生誠之

回將棋から見

**管跨縣田和歌** 

險

探檢大

會

答問

隈崎枝除歸る

海濱の代りに

キャンプ生活

三小學校今夏の計畫

またも海賊船襲來

營口に加はる

通信、復舊、防護作業に大恐慌

當局者對策を語る

の電線窃取

返され

犯人二年後捕る

手引をも射殺し逃走

戰傷者後送

警五十名か以て**駅車推案せるも今** に送還された 急報に終した公安展にては直に巡 一時保護し十二

新鳳凰城警察署

鳳凰城市民参集して

昇格を喜び合ふ

現大洋百五十元を振動しまった、 町販製れ学説を以て家人を脅迫し

洮南鹽務局 新たに開設

ものが云へません

新築案案 危険を暴れんが為め 

酌婦の

人心中

曲藝師ごの戀に悩み

夏の夜の鴨絲江挿話

者では一人に付き一日の米代四銭 一である、又北山城子に一両人餘 中である、又北山城子に一両人餘 容所に充てられてるる道 な設置中に近く は宝の家の君い酸症が緩縮見悪り 中の警官さ空偏長に悪よいたら 地宝の家の君い酸症が緩縮見悪り

彩の七ケ

各方面に出て難

往來

具族院議と

0



通中傑九區港市歐大 勸本日禮 **新西西二〇正西香** 

**省四**〇八六三阪大養銀

滿

城

お待策ねの砂場シーズン

OF-9

夏の 大掃除

には 油

内科専門

櫻井内科醫院

神語 大 二二 商 全 電話四七一・三四八二 大泊 禁山、境、

**衣服及調度** 

申込次第無代進呈

日北九州商船出机

船株式會社 ●安東 行/天網丸 ●阪神行大連 行 編浦丸 大連/汽船株 

王すの 吉友澤 藤 社會式株 國際運輸 餘式 營業課 大阪商船株式大連支店 党話四二三七條 電話四二三七條

午前十一時 大連

〇大連汽船出帆

阿波國

濕的

力智

國際運輸輸

には

大連市山縣獲電話 七八四六大連市山縣獲電話 九 二 商 全專場等語 九 二 商 全專場等語 九 二 商 全

日本或會吐大連出張,所

草發見さる 病

大形中形小形慕石形

治る薬

■T三町松米市位大 店商村木之入特 番七八三一 第二三四大部僚

できてるできませる 米田梨是は優良中

奉天のカフエ

■ 本天』 ※天舎カフエーの日本間 今部之な吹樂徹殿するやう通道す ンサーは天々美が 一ケ年の期間を興へその期間内に の長い洋服な郷 できれる かくて (本) できない 一次 できない かくて (大) できない 一次 できない 一次 できない かくて (大) できない 一次 できない 一次 できない かくて (大) できない 一次 できない かくて (大) できない アイド (大) できない できない できない アイド (大) できない アイ

ていようかち

松井大

行って効果の見ない方:

る方々に

梅雨明

0

無、水無難い激病で苦しみ扱いて苦しさの運動から自分で移薦を を関して見事に全治し髪の消滅を散して効果驚くべき秘褻あり に関うに此の移動を敬く群しい説明書と腹後の英を無 を関うに此の移動を敬く群しい説明書と腹後の英を無 を関うに此の移動を敬く群しい説明書と腹後の英を無 を関うに此の移動を敬く群しい説明書と腹後の英を無 を関うに此の移動を敬く群しい説明書と腹後の英を無 を関うに此の移動を敬く群しい説明書と腹後の英を無

舌皷打つ避難鮮農

日五錢の粟飯に

=

【季天】東邊道一帶に取る大兆會 無料で施敷をなしつゝある、目下 は向れら膨低能光の回復を使めつゝ の最赤和患者百名、無疑其他い患 て参拝住み馴れた親みのある土地 那及ての他興賊の選邦を極めつゝ の最赤和患者百名、無疑其他い患 て参拝住み馴れた親みのある土地 連在住の解脱によれき匪賊の援都 ゝあるも尚患者織出の機構で感慮 し腕を事か称変して居る、又關係 悪行に遭ひ食ふに食なく將角櫃将 されて居る、係取の談に依れば大 を考究中である 製作に遭ひ食ふに食なく持角櫃将 されて居る、係取の談に依れば大 を考究中である 匪賊の掠奪、暴行に泣く三千五百 當局歸農對策を考究

あ

湖

洲

ニットーレコード

か

お

0

御台

難の鮮農歸る

事が代為よりを対している。

飛行場

くる明 で夫丈

電池

のぼせが下がつたさ云ふ事であった。これ得なささされたお陰で漸くのでき恐い小父さんから散々そののでき恐い小父さんから散々そののでき恐い小父さんから散々そののできないからない。これはいいでは、これはいいでは、

秀の

(B)

尖端を切る 志水奇山

鍾 馗 印题

撒新 器 附

頭痛ニノ

奉天の盆踊り

兩氏に記念品

大連、新耳を吹く近づいて来るコンクを吹響は能々観覧さなつたが

コレラ豫防策

聚人自稱途西時報社記者核山吉
要天】索天八幡町三番地居住師

工場パンド

日米戰

か可きか

送料 海外 卅七日

古本の御用は

ミシ ン世質格安品有まで

· 一個五十個

和金 各種提灯材料即問屋 紫語七七一四 膨脹堂

命

満洲事變の經過

送料內地廿一錢

度紙 博中に家庭向歯用の生骸 機構河島ミシン店電六六八四

牛乳

WHITE SAN

上海事變の

經過

送料 海外 卅七錢

白帆

は高級お化粧級

定體 一門五十編

自稱遼西記者

金員を詐取

所を新設

奉天の米國領事館

中には廃工の建定である

の外属資本選出の前哨さして非

無機響察署長大場都吉氏は背木署

大場署長榮轉

新京に

日

外資進出の

自動車氾濫

の同派出所を十二日警察器に基格大 経で同器の派出所であつたが今回 / 経で同器の派出所であったが今回 /

大人も子供も一層心がけて投入されてないので

長山署長榮轉

遼

陽

飛ぎ三年に近く様に時秋浦州事際監察署長野親長山精軍氏は在

## 去る寺田鵬署長 在任中の二功績

撫順で感慨を語る

「無順」 漁販警察書長が田良之助 職りな十四日 (無順」 漁販警察書長が田良之助 職りな十四日 大連水上書長より書地に来伝、以 山管城等を大連水上書長より書地に来伝、以 山管城等を大連水上書長より書地に来伝、以 山管城等を大連水上書長より書地に来伝、以 山管城等を大連水上書長より書地に来伝、以 山管城等を大連水上書長まり書地に来伝、以 山管城等を大連水上書長まり書地に来伝、以 山管城等を大連水上書長まり書地にあるまった。 本二年八ヶ月強盗其他殺傷事件の 大連水上署長より霊地に來低、以大連水上署長より霊地に來低、以 明 師りな十四日から三日間銀日午後の1 音楽を飾り混ぜ女子供から大い。本年は同時時間なりに繋天市場内閣場に然て鑑されている。本年は同時時間なりに繋天市場内閣場に然て鑑されている。

| 塔下で大々能気がりな行かことう 臨職するさ

開設問題並に總會開催期に就き

さころ離野の準備が進設、目下率 清合旗の電線會社談蛇の下に西豐に日 南浦電線會社談蛇の下に西豐に日 郷原子在住日満人久志職長州二十六名は時局に鑑み警察用池行機の 六名は時局に鑑み警察用池行機の たこさな動俗し近の目能郵底の資 んこさな動俗し近の目能郵底の資 して、近に優少の金額であるがお 警察機に献金 主嶺

個四十銭を公主衛警察署に持参寄 兵匪防禦策

社設立電氣會

所に秘密を製造し防禦を終すべる 原磐がを要するので谷縣艦要の場所を要するので谷縣艦要の場 于蘭盆法要 瓦房店本顧

愛國運動成績

許可方を申請中でい

の対数があるこ 「ないでは、 の対数があるこ をが施行される表は午後二時より をは午後八時より就任の脳原佛教 蓋平の物貨 大石

六萬元滿洲人館四萬元さなつてる

蘇家屯派出所

地帯に動い物質機めて確少にして 悪滞質の影響を乗ら其のため相意 を滞しましまのため相意 機能質)は金融圏滑を続ぐため相談を続いたが相談では、高級其他質

た脚立し一方此の政策に對して ・ に緩和さるとに「新神師」ひ占め等を「一般、 ・ に緩和さるとに「新神師」ひ占め等を「一般、 ・ に緩和さるとに「一方此の政策に對してた ・ に終れる。 ハネフトン専門 「極めて運場なる金融政策

部は十六日午前十時代費にて赴任 と地に参筆に成搏に遡る、旅順の 低は塚天に二度の敷めの伊藤繁 會の打合せに代表 と一番を関するでは を一番を 表され肥内は時ならの服はひ

警察者の美動は田口智部の智務関東総管祭界の大美動に伴ふ管

警察官の異動

出現中の成十二日の定期景脈機で申脱終戦応撃将署長は管内郷限を申脱終戦応撃将署長は管内郷限を 五島防疫狀況 いさ 風長ならさモノ足りなそう

赤

支

那

1211年日 ||社

天帆

機は世界に関する

算整の作用は

二四〇番

新

光

南山 学教業情等質量である。 大連和西漢三五香地大連案内 大連和西漢三五香地大連案内 大連和西漢三五香地大連案内 一大連和西漢三五香地大連案内 一大連和西漢三五香地大連案内 一大連和西漢三五香地大連案内 一大連和西漢三五香地大連案内 一大連和西漢三五香地大連案内

三時より議員會な開催し日満交易銀鐵廠工會議所では明十六日午後 商議議員會 滿洲國の訓育

房店

東天秋京殿より復爆教育局に建し たる通令によれば各単校の職員室 に左の標語か掲げ歌行すべもさ 一、見意の本能な登録し民族白張 を促進する事 地位か保つべし地位か保つべし地位か保つべし

旅順放送 旅

書職を海へ些少ではあるが受権を 金をなす義務があるさ云ふ意味の をかなす義務があるさ云ふ意味の は関係されるが受権を 警察機に献金 での事實から縁納された日本国の内容が餘りにも深刻に日本軍の内容が餘りにも深刻に日本軍 **一好く精通せる人、其多年に旦好く精通せる人、其多年に旦** 出されてゐるがためである。 好く精通せる人、其多年に且く我國に滞在し、我國情に最 海軍 中 略 并 大 佐 上田良武序が一大郎を開発を

**詹婦婦** 派遣

家政婦

琴古 流 朱漢二葉町 名和學

金融 立替桑町惠比須 類期傾利、小切

風 流水形房

ピアノ原集出張教授致します

は徒らに戦を好むものではない。け更に拍車をかけた暴論である。我等 へて米國民の對日觀の一端を語るも極東の風雲急を告げつ、ある折柄敵 極東の風雲急を告げつゝある折柄敵れど正義の戰は又解すべきではない として満天下に之を捧げる。 

**登家** 票石礁向ふ山滿線宿舎 票活四四一五 信濃町三宅洋公 東石礁向ふ山滿線宿舎 夏家 河子海岸関柳政別証あり 東家 河子海岸関柳政別証あり 本家領子海岸関柳政別証あり 本家領子海岸関柳政別証あり 貨事 粉所大小各種 「家 心地よき住宅十個より十年 かけまず は 歌語 五八二一 家 付宅業店舗 向 賞四八二二 本 小川洋行 常四八二二 大連沙河口大正通八五三共商會大連沙河口大正通八五三共商會 七十

モミ ホネ 療治お望みの方は

**沐春** 性睾丸炎ハリ 大連市二葉町六○ 印刷と国員

着荷新 品藥 粧品は 6 > 但 (酸素吸

修理專門一麼話三回七五番時計蓄音程大連伊勢吉野政角

鶴見 首科製院

西公園町六九 電話八二〇三番

プ河口大正電人

・ 金融 小切手割引郵便貯金通帳 一つ西江北入電六〇二三末陽商會 が以事間に付き急 電気製却した (こと 東陽商會 全融 信用資◆思拾 電子、九一香 實施金融 信用資◆思拾 實施金融 医二丸并行 電子、九一香 信濃町市場止門前〈木村原雲〉 思給 有安く最も永く 一直を教升 大連市漢路町 御電話 次第 幸いものの店 オリー 間ダル を物語るかの如く……… それは幾世紀の古き歴史 ヴァンの生葡萄酒 IE 2 4

ミック附添婦會 

皮革ボックス 各種色革クローム底革 戦権的 と 田 洋 行 会職 豊 田 洋 行 会職 豊 田 洋 行

外交 長幕集イーチー自動支斯 西公園町六七 トキワホテル

室電話七五〇一番地瀬生町一〇番地

度る番犬、精察犬、 各種大、 を 大、 を 玩犬、 各種 イト、 変玩犬、 各種

電話と金融

三拾錢塘

学女 変 経緯用 登女 変 経緯用

貸衣 鉴 川藤町

衣

印刷と原真

法 注 注 注 注 注 注 方 院 院 

満日案内

大連市磐城町五八 利 此打粉油有

得利格諾賓

をはのかられる を対しては、 をがしては、 をがして、 をがして、 をがして、 をがしな、 をがしな、 をがしな、 をがしな、 をがしなが、 をが

邦文 戸 書 悠 需 第4年 大連窓門館青夜陽彩 第女支原贈の準備有 済州牧場 電話六一三四番 アイスクリーム No. 60 ¥ 60.00 高級瑞西ジ 十ケ月月賦提 **地** 治 洋 光光や条件 商 学 全堂店堂行 1 ラッ 中ッ能山高石 一回金御拂と同時に現品先渡 川<sup>少</sup> 田久原 商商 洋商洋 シ ア蓄音器 發賣元 弘小平金小上 關本業 外枝 文樂 保 器 洋洋 商洋 六四

着荷新 品粧化

ラ プ ミ ー 化 粧 品・ヱ ム ヱ ム 髮 洗 粉 漏順・モダン髪洗粉・フレクルヌカ・フレクルクリームエ キワリミン・タ ー キー・ヱ パー ク リームコーローション・ホワイトハニー・エベサザーネ 馬町六番 3 寺

電話六六〇六番 藥局 電話四四九三番



◆ 五回 ハ大川 水を迎へた。 ・ 本を迎へた。 ・ 本を担て 本に出て江山 ボに出て江山 水 高須三本 た。 ・ 東に出て江山 水 に出て江山 水 に カス大ス を かった。

終リて

ハ大學對滿俱第一回戰

満倶まづ勝つ

最終回の攻撃奏功

における戦戦南多島

を でうしても ながの 一大決意を必って とうしても ながらうにも手がつけられず

僕は

この機會にご意氣込む

航路標識完備を

總督府に運動

京城に開催の

新興滿蒙博

異彩を放つ本社出品

は十四日本明大連が、この時が続しい、さは 大は速し砂しい深いもので本盤も が一門をいったが、との後午後十時さ十一 は十四日本明大連を外に安養した が同船長吉田光松氏は軽蛇域のか が同船長吉田光松氏は軽蛇域のか が一門をでいるので本盤も が十一日午後晴れ間としても が十一日午後晴れ間としても を使うデオステーションの を使うデオステーションの を使うデオステーションの を使うデオステーションの

圓島と大連埠頭の

ラヂオ信號で入港

**有難がる愛國丸船長** 

理會は午後一時中より三時近配ケ り 連議會が開かれる事さなつた、飲か かが開催され、終るやかれて本 神 歌迎 せかだ、まつ飲む大 滿洲國萬歲全一歌

さし使節一谷の可野 謝介石氏より使命一行に對しれず

馬占山何處

木関の北方迄

東邊道の匪賊

年 たが能逐期を載け目下水酸の東北 概の使入があつた『奉天電』 「一大戦戦戦多戦の殲撃を潰中に接撃し 版には領せられ深龍南方にという。 「漁職軍の逃撃がなるため車場二十 あり、数目突撃南は殺二千。 は戦戦を変し、大きないでは、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないでは、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないで、一大ないでは、一大ないで、一大ないでは、一大ないでは、一大ないで、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないないでは、一大ないないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ない

山口高商學生の

· 彩 動 學 校

暑休を利用して

學生團續々來滿

新機輔の山口高酸を那意場特の一 体製を利用して高級を歌を終するへ 生態製現祭館が来満した町ち暑中 十四日人港すりい丸で三つの學

遅らせたは

ガスの悪戯

館に腐逃せる同校では解校以来補

日高高 地理館に補

天覧に 補鐵の光榮

記述

地名地で映寫さ

金には、

組方法



順八口イ 組一十三 通共組各

△出發時刻は七月十

七日午前九時五十五分

がら同列車に乗る十五分大連驛

九八八四番に御照會下さ

券と御引換へ願ひます

△御當籤者は七月十六日迄に御買上げの店で招待







歯痛にセロシン(聖路心)

界各國

00

大相撲



自動

**福本氏披露宴** 



……大山通 宅の店

12

\*\*\*\*及び國產精良品の御選擇を請ふる

明十六日店員慰勞の為乍勝手体業仕候

xxx時代嗜好に適當せる世界優等品を

## 菓子ツカ

8

大阪市東成區野江町武

草津温泉湯の花

ハワイ

第

回

午後四時

特約店募集 米る成に升入が米の合五。供提



は りちま 專貿店

常 照 照 照 所 局 勝 保 健

試驗

海岸静閑なる地石造建

兒科

**森永ベルトライ** ン協會大連部會

田

鐵道學會

トンテ共同党

K・T・式電燈用 虫 取 器

フリツ

哈爾濱埠頭區水道第二九 體話因七七五

華天に着いた空の學生使節



聯盟委員 ふ最後の 我既定方 男 木 鈴 人 行要 治代 喜本橋 人 秋鶴 盛 武 村 本 人 剔即 地番一川町側公東市進大 社報日洲浦社會式條 所行費 八會見



水突動態総会に通り十年接受験。 欠いて谷動船前後して整路より先、十時十分リットン鱖髪都と、欠いて谷動船前後して整路から外務省大臣室で長時間に亘って行はれたから外務省大臣室で長時間に亘って行はれた泉十四日町 | 殿里郷舎戦さ内田州橋の第二次會見は十四日午前十泉十四日町 | 殿里郷舎戦さ内田州橋の第二次會見は十四日午前十

行は一旦ホテルに引導げ、午後二時中外務省の案内で日常は前後二回の會見内容に誤解なきやうこれを 見書に 定方針の断手として在ぐべからざる所以を力度前頭に非縁を極東恒久の平和のため帝國政府の既東京における最後の正式商議に入つた、西田州根東京における最後の正式商議に入った、西田州根東京に超りる最後の正式商議に入った、西田州根東京が経営に遡りる。

中に直接リツトン別に手交する答。 と、こはローザンヌ食識の成功に刺媒された汪精厳一派が日支國変れ軌道に乗せよさの治滅に基くものさ見られる【北平十四旦費】支那職報道によれば國民政府は九月際會の職職議會に「渊 沸 間 題 解 決 國 勝 會 議 フロ 鏡え 滿洲問題の國際會議 支那 聯盟總會 に 満洲問題解決國際會議召集を要請するに決した **L** 召集要請

我方共同委員會で難詰 上海時局會決議

電影が受称に本日午後二時族艦隊の選別の受称に本日午後二時族艦隊の 坂野司令官漢口若

地方長官

延長道路問題

支那側の協定違反

世日正午神徳秀の思否により
世日正午神徳秀の思否により
世日正午神徳秀の思否により

お事情の御下間は中止さるト

なども継続を交し午後一時半多世 なども継続を交し午後一時半多世。 福本海關長の罷免は 協定に抵觸せず

南京外交部の回答

せるもので、更

新黨に

四頭政治統

を設けず

過貨融通の圓滑

中心地站 たる家天に是事 ・中心地站 たる家天に是事

軍縮宣言決議作成 外相案や基礎に

北京に第二十四日韓音様に基く統 非常に第二十四日韓音様に基く統

合亞細亞局長の意見

日米利益損せず

奉天に設置陳

民間各国體が聯合

死活問題 に動して極々説 なるさころあつなが、これに動し なるさころあつなが、これに動し

英外相、日本側に説明

開催する答

日満大官が

計畫進 禁煙局を設置 奉天で重要會見

時局問題意見交換?

佛の獨占物にあらず官

駅座會見は行はず、町井長道は午一時會見せるのみで軍司金道等さ

けるは打解けて

滿鐵總裁社宅の

内輪ばかりの就任祝賀會

国東京十四日登 過半続村里林舎 東京が富山縣下でならた大義前四 東京が富山縣下でならた大義前四 東京が富山縣下でならた大義前四 政黨の為の 遊說慎重

時局匡救決議案

政友會の腹案成る

大連六文會主催

會期は五日間の豫定 獨も参加用意 子にした

中のことである、東のから を存成される一覧前から を存成して「胴理会 かるないでは、からのがあ では、一般にかった。 では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ では、一般にからのがあ

成功口疑問

の討匪軍

をかけてあるのは湖北、河南、突 をかけてあるのは湖北、河南、突

を開始したのである 一方安教方面は如

はいたのは一にそのなめであると の方面に乗うを置くに発 の方面に乗うを置くに発 の方面に乗うを置くに発 の方面に乗うを置くに発

るのだ、特に此度の第四大討伐か き?」て漢い西部に蟠虎する質 さ?」て漢い西部に蟠虎する質

阿片公賣

だが同院も特別之が 常は強く遊り造り

臨議は八月下旬

行十四名午前九時大連聯一宮健市少将八騎東遠兵司会



好い御風では

世好くて何處が一番領 二川高く龍江に随着した。また 人類の中心さなつた が幸の同所に領徴中の三菱、同 人類の中心さなつた が幸の同所に領徴中の三菱、同

首相の白髪と

宮城に威銘

童心に映つた日本



花束贈呈式

元氣な姿で

鳳凰城附近で工事中 人を拉致

## 場に居合せた輸貨機・網田組の丁事 ない 【奉天電話】 の報告に契帳七名の呼吸勘索、型 接続か出献せらめたが老だ斡睺はの報告に居合せた輸貨機・企業の単位に、急級により炭東繁禄より数。 初發以來患者

八時代的にも遺情で決定した好令 選し録と

病菌を撒き歩く

危險極まる患者の取扱び

がよりコレラの代献 の兆があり日本人街 の光があり日本人街 なった

ヘワイ大學野球團來征

最

米

一以外に

殿る

少女使節歡迎

海水浴デー

七月十五日午後一時半から

參場日

海水着持参参加のこと

星ケ浦ヤマトホテル下海岸

・生物は飲食しないこと、生魚 一、清潔にすること、クローは危険です。 ・胃臓ル交夫にすること、飲食 一、清潔にすること、身體や家の ・胃臓ル交夫にすること、飲食 一、清潔にすること、身體や家の ・胃臓ル交夫にすること、飲食 一、清潔にすること、身體や家の ・胃臓ル変夫にすること、数組制は た洗ひませう 日本を觀る 章催 滿洲日報社



たしますが

大田に観光を

思者の父も

傳染發病

野に 『『娘から正式に秋瀬広繁絮さ』に「夢」 戸外に拂ぎ出してで

出入港とも

あとの鳥が先に

見事濃霧を突破して

ばいかる丸名譽回復

警察機に寄贈

防宣傳に

駅雨又は霧模様

事期。 一潮。 午饒 七時五十分 一潮。 一种 二時三十五分

ゼはに元中御

上に大党の大連楽術生館では十一 ろあつたが世界ピラには第一市内に蔓延しつゝあるコレラの防 大いに市民の注意な楽型で

機能が掛げてる





内臓に 真心こめて 相品に この一品に どこでも 贈りませら 失せず 流れず



眠る閉塞隊

に香華を捧げる

保田社在武官の並々ならの後還さ在の前原巡査が飲息的な努力さ久

記念碑がある、个字の を実織の現上に腱のま りたさ云ひたい郷、窓







海水浴用品の御用は…

明十五日(単元資出し開催中に付本月の定体日は十六日)明十五日(単元後生)本月に限り平日通り營業仕候

九當地入港時間の都合に依り出れ 帆時間變更

は七月十五日午後三時に變更致ました

うすりい

つない

七月十四日 大阪商船株式會社大連支店尙御乘込は午後一時から御願致します

見師の上十五日餘京、十六日権満一大使師で師養中上野職費日光に向つた一行は一海。なほリットン順四日内田外職と會見後、午後二時一鬼で呼座支脈に見成了中四日費」職監測金剛は十一般カナダ就又は

東で 財産支那に同ふ 建定である

十六、七日中に離京渡支

頭問題など

星ヶ浦に滯在

醫療機關の充實

來る臨時議會に提案

辰村營養指導

3

關東廳

法制經濟調查會

經濟主查は西山部長

を関村の警察問題は登場をして に最も窮迫せる際氏を若めその窮 に最も窮迫せる際氏を若めその窮 に最も窮迫せる際氏を若めその窮 によりに於ても施 からなられるとなる。 はないない。 にないる。 はないない。 にないる。 はないない。 にないる。 はないない。 にないる。 はないない。 にないる。 はないる。 はない。 はないる。 はないる。 はない。 はない。 はないる。 はない。 はない。 はないる。 はない。 はな。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな。

を重点し先づ祭田職長に命じ十三 一次官會議で読解A来めしめたが

法制審議會

臨時委員

州まで出述へたる記者に野し左三日楽連の瀟洒園瀬外交響長は

謝外交總長談

誕生の

振つて來な謝外交總長 そんな暢気なる

数一内田外相で調査 辞観せられ度い」

張、閻の南下を要請

学良選に動かす、書

四圍の環境漸次不良に

きの

ふ大蔵省に廻附

曲折を見ん

使の選起な要求し此ばにウ、ア麻がイ共和國は駐都アルセンチン大 國交斷絕

ウ兩國の と野米戦闘支操については側等サンヌ會議の機械的意味を有す 協定の眞

「相調査團に强調

機の形式を取る事でなる模様で

な見地

|東京十四日数一調館駅は十七日

協定の効果

一七日神戶

して今や再びむつ能はざるまでの打撃を加へ大慄において最早北流における軍事行動は所動の目的を反逆軍及び妄動兵匪に難して強る所において難認的大打撃を奥へてこれを難認道滅せらめつゝあつては避職の短く既に第三インターナショナルの寒動を継続し又はその無風相機の機嫌を突き止めて赤色ーナショナルの寒動によりこれが徹底的打撃さ排除を崩こ流淌真車隊を援助して北震一帯に置り出過ーナショナルの策動によりこれが徹底的打撃さ排除を崩こ流淌真車隊を援助して北震一帯に置り出過ーナショナルの策動によりこれが徹底的打撃さ排除を崩こ流淌声車隊を援助して北震一帯に置り出過ー

一後一重要地な警戒

《の養見に努むべきた約 織た刺ぶ・十一日スチムソ・飲き關係属に有益公正 が生れたこの説はひごく事に関こ共同と軍籍問題 が生れたこの説はひごく事

米當局否定

サン氏は暗默裡に

も何等間知せず、験表した

決議案否決

**船全額** 

を充分の野液を要するので今後と難し所要の軍隊は用兵上の見地に立即を充分の野液を要するので今後と難し所要の軍隊は用兵上の見地に立し反流州國軍の妄動は今後も能強衛き境さく得はれ兵所の概認、號域としていが軍の士氣を飲料せる本庄軍司令官の同地引揚げを一期さらで

不足額追求

の救濟案

億四百萬圓

八月一日實施
八月一日實施
八月一日實施
「一日」
「「一日」
「「一

二年間國庫で負擔 社會式林

行銀州淌

だ、東道信祉が美國の軍事行動 有は表通信社が表國ので これさ 別も近く大々的取締を続行も事 別も近く大々的取締を続行も事 開東廳の方針

▲安東署 安泰 高山城(福山城 か含まで)より安東道 四日関東原出頭を賃命した

m政局要定、世界經濟心安 下三二午後下院で英俳 殿園

調香に取扱ふ手段を提供。 動き新線定の武意はコービ の大定せさりし政治関

歌にないる歌明とた

はれてぬるに動し、支那部同は本外しつ、あるが如き職員報りに信

が熱河方館の秘禁巡迴と時局軍夫の地が一方館の秘禁巡迴と時局軍夫

支那侧逆宣傳

狼狽して聲明

國研同意

革新の主張に

戦債問題では

一関着発れず

常せる英佛伊神士協称

を不能ならしめたこの一

電明を表めよさの決議案を八野の納束をなしたるや高い一つ

英佛協定

75

び安華総統千戸屯花並び安華総統千戸屯花並

一般の趣旨を述べ、大いで編等である。 「大きない大きではなり、十三日午後 を表して丼上線大氏より大きでは、ないで編集を が大きない大きでは、ないで編等では、ないで編集を を表して丼上線大氏より大きでは、ないで編集を を表して丼上線大氏より大きでは、ないで編集を を表して丼上線大氏より大きでは、ないで編集を を表して丼上線大氏より大きでは、ないで編集を を表して丼上線大氏より、十三日午後 文部省推薦 關稅制度 教育視察團 工業家等の協議 は日一いなのアモーユー とるあて日一いしびさてめ極 あるま 島

獨逸

回配本

發目

は又と

向されの位

な 傑作「天國ホテル」「映画大撮 が、カー・ウッアルスキイの長篇 の表演

曼吉課

全集!!

學生眠で避합暴の見智中である、海豚名は工暴士だが一巡査さして關ける服名は工暴士だが一巡査さして關ける。

申込殺到

好評嘖々



中込金不要

込まれよ。

直ぐ書店に申

聯聯全十

宣誓條項削除案を 愛蘭下院遂に葬る デ首相、議會の解散を暗示

娘々廟の修

つたのも偶然のころ

187・グアアレラ前機 る歌歌中にて右間壁に関し場合などは中まりイギリス急歌 選したが十二日下院は他男の差に対け、日野は他男の差に対してが十二日歌は他男の差に

をこさな暖がした。

續々とし

社

說

明書發送理由 社員會聲

中央銀行券 深が風雨を

開来の社会(十三日)

めりか丸船客

十五日旅順に赴く確定である。問間博士は十四日は大連に徹径、

見送りか受け無天熊長寿木

哈市に公立大學

民族協和の實を擧ぐ

Ranker and the state of the s

北浦における鐵道、

鐵橋

車用列車

爆破、顛覆事件

○職曲射磁ーケ○酸の確認

(三)

綿糸聢り 袋小桜み

**必高子附近**における

軍用列車顛覆事件

我凱旋将士の犠牲五十

を歌う地脈に 鬼子匠を勝って腹切ら向け出食し ついた。 一に敷臓とたら 十二月を帳工小屋に集合度様々び 本を内側 一部で六ケ月の 子に事情を明らて協力を求め四月 して変勝の過ぎ工夫職員 一花間様を誤り成高子屋供露夫李良 り他の三年

専門の

第七番資場品類

洋服はコルヤカに ひよい店

見龍子

療

シップになっていること アイスクリーム用 千四 林月八 林鄉 語語 ウヱフハ 大速速候街

當市溫 地東新高に

低 

在奉外商經營難心

引揚ぐ

西川博士來連して

六月以來とみに増加

平穏に引渡

撫順炭制限の

七月一日際数せる諸洲甲央銀行の総城をして登場大洋票に満洲甲央銀行の総城をして發行してる銀行の総城をして發行してる

を露紙非難

建取引所技术田氏送

**尚回草絲氏(新族養順主意)同土** 三字茶三項氏(防熱器主情點表) 配主 川鄉姓氏C編練粹調副委員長)

鈔票强保合

內店貨百連 日丁三町進河 春四五大四話電

多額の職品を納入し大助

なたものであるが響き権害教後の を呼吸で総に繰り維持ឈ能でなり を呼吸で総に繰り維持ឈ能でなり を呼吸で総に繰り維持ឈ能でなり を呼吸で総に繰り維持ឈ能でなり を呼吸で総に繰り維持ឈ能でなり に対々飛歩げるもの酸に燃加さなり に対々飛歩げるもの酸に燃加さなり に対々飛歩げるもの酸に燃加さなり に対々飛歩げるもの酸に燃加さなり に対々飛歩であるが響き権害教後の だ千二百萬個のりこのうち熔離の分割 でイカ未機管権は三百五十萬國に のたものであるが霊は横澤家後の 高大を変る外職は霊改権時代の高 のであるが霊改権時代の高

對策や協議

満鐵當局の<br />
重要協議

の地高等およびその結果なる振順、関係は流気の膨胀磁域にて行話り合については対・質が、というには、東京十四日数の膨胀磁域にて行話り合については対・質が、というには、東京十四日数の膨胀磁域にて行話り

一は南殿は自の解他の幸福の本教域に導くの憲例を発すものでこれ浦銀青社の総全な登遠をでこれ浦銀青社の総全な登遠をできれ浦銀青社の総全な登遠をできなるされば観青社の総全な登遠をできなるといわけてある

を論じ補洲國蛇に日本な非統して

停案さ

展東京十三日登一本日午後三時紀 「東京十三日登」本日午後三時紀 ●電響、軍事などは福時機能が付 はれ、その料金支援ひもが誤摩 はれ、その料金支援ひもが誤摩 はれ、その料金支援ひもが誤摩 が置に過剰でき けでは福興せざ が置いたがは、海軍 が置いた。 が置いた。 が置いた。 が置いた。 が置いた。 が置いた。 が置いた。 が置いた。 がでは一種でする。 を配し、 をのによる。 をでは、 利己心を離れて 曹達工業を興

鍼灸專門治療後 田

沈什四



(可當物便獨強三條)

赤い坊を悩ます

南京虫や蚤退治

斯んな方法は如何?

ものが云へません 洮南鹽務局

新たに開設

官口に加はる

またも海賊船襲來

酌婦の 人。心中

「「本学の教育版画方化世帯(標準前の) 十名の部下を軽い大家子部教を巡した。 「一様歌んをいて清晰、報じ到底と、 を表しました。 「一様歌んをいて清晰、報じ到底と、 を表しました。 「一様歌んをいて清晰、報じ到底と、 を表しませた。 「一様歌んをいて清晰、報じ到底と、 を表しませた。 「一様歌んをいて清晰、報じ到底と、 なのは、 なのは、

新樂案

城内膨緩衝撃商艦襲降方に三人組一二、正隆からの此の借入会

救濟所 為

地玉の家のない酸やが鍵像見掘り の渡世か後に一人心中を金でた南 の渡世か後に一人心中を金でた南

海濱の代りに

整理時収容所で見るに

た 大におけ を 大におけ

キャンプ生活

三小學校今夏の計畫

子供は・祭殿に専

洮南に匪賊

北山城子に避 難の鮮農歸る

駐泰

曲藝師ごの戀に惱み

夏の夜の鴨綠江挿話

秀の 電

0 御使用あれ りまか・食根はに宿食 今に開発すま 社農物本日證 香田五〇二西新電 春四〇八六三版大替婚

カッ子菓

社

OF-9

油

氣濕とけよ虫の一界世 本服及調度

a)

111

州

濕り と…… 藤良虫ないふ か 7 お 9 肝范御言澤語 除上 樟药 判の H を b 腫乳王もの 强に挑け 町修進版大 店 商 吉 友 澤 藤 社會式株

大連們戶內海鏈

株式會社 安東行行

東斯切特取次所 本 東京 東 内 所( 東 東 市 所( 東 東 下 東 内 所( 東 市 下)

大阪商船等武大連支店

山、11川行(京後北 ・ 新館児島行、日に丸

平撫線の電線窃取 通信、復舊、防護作業に大恐慌 返さい

當局者對策を語る 

奉天のカフェ

新鳳凰城警察署 鳳凰城市民参集して

昇格を喜び合ふ

る方々に

虫。梅雨

VZ

は

明

正

松

古皷打つ避難鮮農

日五錢の栗飯に

一個では、 一個では、 の経療が動き者育名、解析、 の経療が動き者育名、解析、 の経療が動き者育名、解析、 の経療が動き者育名、解析、 の経療が動き者育名、解析、 を れる臓・臓者に収容・ を れる臓・臓者に収容・ と れるをは患者機器の機能で発露 ・ あるも微患者機器の機能で発露 ・ ものをものいでは、 ・ な物変やとて出来るだけ速り機能 ・ を かったとは、 を は、 を は、 ・ なり、 に は、 を ない、 を ない。 を ない、 を ない、 を ない、 を ない。 を ない、 を ない。 を ない、 を ない。 を ない、 を ない。 を ない、 を ない。 と ない。 と ない。 と ない、 と ない。 と ない、 と

=

當局歸農對策を考究

ニットーレコード

のほせが下かったと云ふ事である。なのはせが下かったと云ふ事である。不心得なるとされたお陰で漸くの不心得なるとされたお陰で漸くの不心得なるとされたお陰で漸くのいとなるというない。 

即 撒新 布案

器

附

には

内科專門 内科醫

痛

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店

國際運輸等品

四月小來新京城内に出級所を新設 四月小來新京城内に出級所を新設 の外、その歌啼らとい成織に置き 今度既に繋移の擬大を開始してる るが、その歌啼らとい成織に置き 今度既に繋移の擬大を開始して を 一つ外国資本選出の前哨さとて非 歌に洗目されてゐるが、このほか 歌に洗目されてゐるが、このほか 歌に洗目されてゐるが、このほか 歌に洗目されてゐるが、このほか 歌に洗目されてゐるが、このほか 歌に洗目されてゐるが、このほか 歌に洗目されてゐるが、このほか 金員を詐取 新京に 自動車氾濫 在任中の二功法 程度人に果成なショックな奥 れてゐる。 外資進出の 撫順で感慨を語る 『事天』 資来無彩むは終天器の語 「「日素の派出所であつたが今回」 「「日素の派出所であったが今回」 「「日素の派出所であったが今回」 め同議出所な十二日 なってある 社設立電氣會 蘇家屯派出所 渡邊警務主任 一功績 られ事である、関に後低は長着から非常に慌まれて居るのも無理が 長山署長榮轉 愛國運動成績 コレラ 遼 所に極密が整造し防禦を続すべる場所を成を要するので容疑個要の場所等成を要するので容疑個要の場所を成を要するので容疑個要の場所に成立を要なるので容疑個要の場所に極いてしまれば兵師は間歇などを断に出 京天教育廳より優勝教育局に連ら たる通常によれば各學校の職員室 に左の標語な場け駅行すべしさ 新工業に於ける糖食(高粱其他食 一地際に動く疾能動形を缺ぐため根 一地際に動く疾能強力で膨少にもて 一地際に動く疾能強力で膨少にもて 一地際に動く疾能強力で膨少にもて 連徹年間より今村都部の監督終数 管総署の英輔は田口智部の監督総数 日本智能大 で総署の英輔は田口智部の警務局 出版中の成十二日の定動量動数で東行助疫物で観察の今め五島方面 滿洲國の訓育 兵匪防禦策 警察官の異動 五島防疫狀況 蓋中の物貨 大石 瓦 蘭 店 店 職のたいさ金三十四の戦金か連縦 原職祭書長まで申出でた。其外警 職店東際一氏より金二十四、四道 あにか概則を献者して胚版たり を持続員献伝さなった脈脱地が が存態員献伝さなった脈脱地が ★表され駅内は時ならか眠はひかの時では時ならか眠は、十一の時では時ならか眠は、十一般語の大奏號は、十分には、十分にはならかいには、十分には、100円を表表されば、100円を表表がは、100円を表表がは 観二百五十個の飲食申出があった 旅 順 放 送 の爲め東上中の山 叉版重 滿洲事 日米戰 上海事緣 愛の 変の 明きか て米國民の對日観の一端を語る。東の風雲急を告げついある祈伝 での事實から締納させ の内容が繰りにも深刻 T洋の軍事的施設禁止に ●のなりや否や、倫敦 のなりや否や、倫敦 のなりや否や、倫敦 のなりである。 海 準費 海 軍 中 大 斯 長 佐 著者は日本駐剳武官とし民の野心が飾りにも巧林 のは日本だと彼は絶叫してゐる 主つたのである。彼のいふが く精通せる人、其の のとして満天下に之を捧げる **賣行さ飛ぶが如** 義の戰は又解すべきではな 經過 經過 上田良武序が発見輔澤 背賴 世 送料 海外 #1-68 海 海外 世上級 大家 住宅向龍田町三一水便裕 電七二二二番 吉 田 電七二二二番 吉 田 電七二二二番 吉 田 電七二二番 吉 田 電七二二二番 吉 田 電七二二二番 古 田 大家 八幡町四一、八幡アパー 一ム設備 電話五七三) 大家 根ケ浦小松蚕風光経快ー 大家 根で塞二階建東南向高等 を展名略房付費六〇電七四一二 を展名略房付費六〇電七四一二 を展名略房付費六〇電七四一二 を展名略房付費六〇電七四一二 を開名。 ピアノ型集出張教授致します **党家** 大黑町七一上八、四、下六 **党家** 界石礁向ふ山滨線宿舎隣 **貨事** 務所大小各種 天明 為树屋性露地量 白帆は批甲に限る 海店 滕町四一北野方 電新二一四五三番へを開かけ、食店希望 満日案内 画 温水的房 中家賃百価より五十個迄野家河子海岸波打祭一夏 株安品有ます。 五三拾雞地 金融 倉祉官公東の方に手軽く を融 倉祉官公東の指談にまず、 電話三七五一西公園町 矢 野 岩代町二二席名社第三八八三へ 岩代町二二席名社第三八八三へ 刀劍 岩代町二二階を放射 貸衣 窓 口陸町 モミ 療治お望みの方は 全融 照頭可一七番美人可奉記 能用致金思格 | 福建町二〇一番電車停留所画 11本橋祭 電話三五八四番 男女支那服の準備有 ホネ 牛乳 パタクリーム ボタクリーム 電話 野會科學院 漫町市場正門前(木村座等) 舞科物院 四日行正(電三七八九番) ツギ若狹町二三十 と国調 應 金融 家政婦 ミツワ附添婦會大連市乃米町六角常前 修理 專門 着荷新 品業 → ¥ 60.00 着荷新 No. 60 脚電話 次第 品粧化 十ヶ月月賦 高級瑞西ジュ 派遣 **恵話三回七五番** 提 オートゲン 大統領策局振替大連一三十六番を指導をからリジン錠(連門をからリジン錠(連門)教性病特効薬(市内) 常生堂透過光線科本院主
、株神行領人、大連市大山通二の四二
、株神行領人、東京東の等が記出一回無料。 6 幸いとのの店 オリー派送町扇券 ラツシア蓄音器 一回金御拂と同時に現品先波 田久原 但 開ダルヴァンの生葡萄酒 (酸素吸入) 柴田 馬 を物語をかの如く……… それは幾世紀の古き歴史 行會行 町六番地 各種色革クローム中報車級及各種架車 IF 皮革ボツクス 寺 2 大人,其前印刷 4 電話六六〇六番 白。赤谷 販賣

局

租

部

日



オリムピックの

展して好評を解して居る を表はしめる価値ある駅利品さ

戦利品や

参考品に

花環は踊る、着陸刹那の感激

力强い練習に

人である抗病病院

しましたから御報らせ致します 主立會の下に脚正なる抽籤の結果左記番號當選致 とは、ベルトライン店

近藤ピアニスト

**真性**四十五

雨季を用心

京十三日費】帝都樂壇ノ 新橋藝妓さ心中

新日の計三十三名な影響に新見、 一理在の全層を他の風性思考観は 一理在の全層を他の風性思考観は

△出發時刻は七月十

七日午前九時五十五分大連

り遅れの様お出で願ひます

細は電話九〇二一、

九八八四番に御照會下

**發列車に専用車を増結致しますから同列車に乗** 

券と御引換へ願ひます

△御當籔者は七月十六日迄に御買上げの店で招待

順ハロイ 組一十三 通共組各

アスフアルト舗装に改修

騒音防止と都市淨化のため

關東廳土木課で着手

り藤原義江の伴奏も度々やつちストロの伴奏をやり一様有名さ

練習艦除歸港

山田桃作氏の推薦で楽

疑似コレ

大利屋の蘇放千代権と和本前九時頃代々木山谷の自宅

この機會にご意氣込む

火葬場移轉

積極的運動:移。

南部大連の居住者

凱旋の遺骨

外線に

4

の二階でチャンバラ

遠矢大尉戦死

質は俳優同志のけんく

本在の土地もあり今 てることとなった。 本語の土地もあり今 であることとなった。 本語の土地もあり今 であることとなった。 本語の土地もあり今 であることとなった。 で本語が、最近の一般では単色機能の観視を取り を取り、しから社 きが合せんなも単純には終生態となった。 であった。 であった。 を変が、最近のでは単色機能の現代を取り を変が、 であった。 であり、 であり、 であった。 であり、 であった。 であり、 であった。 であった。 であった。 であり、 であった。 であった。 であり、 であり、 であった。 であった。 であり、 であった。 であり、 でもの。 で

有田郵便局長榮轉 鄭泉

や特派

金 儲

成に升入が米の合五・供提

え 八建市屋師班三十三番地 電 所屬民黨惡疫臻防胃腐保健 りちま

何け、水九三分の一位入、程血が取れます。

トンテ装間貸 東海岸静閣なる地石造建

田小

称永ベルトライン協會大連部會

ラヂオ信 満鐵の光築

圓島と大連 **建埠頭** 好傷の映画さして折り、清州事態な水久

天覺に

滿布俱哇 0 0

0

2

崎十片

テ

リガ

田

中

2 0 2

京支社に打電した日本の日本のでは、十四日がぶらて東京を計に打電した

茂 藤 和 富 医 院

**有難がる愛國丸船長** 

號で入港

自

動菓子ツカ

8

――大山通 宅の店

明十六日店員慰勞の為乍勝手休業仕候

※ 及び國産精良品の御選擇を請ふと 8時代嗜好に適當せる世界優等品を に於てい

界各國酒類 000

五

歯痛にセロシン(聖路心)

津温泉湯の花

大連市連續領本同選 **建**括五二五五番 章 天 八 領 町 五 番 地 **理**括四七二七 哈爾漢學與臨水道第二九 **理**話四七七五